

「変革2027を踏まえた新たなジョブローテーション施策」 4月1日からスタートしていますが・・・

新たなジョブローテーション施策の目的

厳しい経営環境の変化に対応するため、社員が多様な経験を積むことにより安全・サービスレベルを向上していくことが求められる。そのために、いわゆるライフサイクルとして、駅、車掌、運転士の順に一律的に養成を行ってきたキャリアプランを見直し、新たなジョブローテーションを実施する。新たなジョブローテーションでは、社員がもつ様々な能力を余すことなく発揮でき、かつ主体性をもって業務に挑戦できる環境を整えていくこととする。

目的達成のために

社員一人ひとりが自らのキャリアを主体的に描き、チャレンジする中で多様な経験を積み、成長していくことが求められています。

しかし、キャリア構想、希望を無視した異動打診に

職場からの声、続々寄せられる！

- ・自己申告書が紙切れではないか ・面談の意味がない ・第3希望まで書いた意味がない
- ・書いたことが無視されると将来設計ができない ・正常にジョブ施策を行ってほしい ・当てつけだ
- ・自分の希望も無視されるか不安 ・会社は上げつない ・労組対策だ ・世の中は大変な時期なのに
- ・無理に今実施するのはおかしい ・希望が無視されるなら異動計画表を出してほしい ・ひどい
- ・全員駅と聞いているが、駅の人が足りないだけで希望が無視されるのはおかしい ・組合対策に見える
- ・営業経験者が営業に戻るのスキルアップになるか疑問 ・キャリアプランが無視されると不安しかない
- ・コロナの状況での異動がおかしい ・だまされた気持ちでいっぱい ・施策目的からかけ離れている
- ・社員いじめだ ・これでは将来設計が描けないから働く意欲がわからない ・会社に失望感をもってしまう
- ・家族と相談しながらキャリア構想したのに無視されると頭にくる ・地本はもっと騒ぐべきだ
- ・自分の希望が支社に正確に伝わっているか不安 ・希望がかなわない理由を教えてほしい ・うそつき
- ・自分はどうになってしまうのか ・経験職に戻すのは成長なのか ・・・・ e t c

目的に沿った新たなジョブローテーション施策を実現させよう！